

## 情報公開文書

下記臨床研究は「JA 北海道厚生連札幌厚生病院倫理委員会」の承認および病院長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用は研究計画書に従って、個人情報保護に配慮した仮名加工、匿名加工等の処理が適切に行われており、研究対象者の氏名や住所等の個人情報が特定できないよう、個人情報保護法を遵守して安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また本研究の成果は専門領域の学会や論文で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、またはその代理人の方で試料・診療情報等が使用されることについてご了承いただけない場合は担当者にご連絡ください。なおその申出は研究成果の公表前までの受付となりますことをご了承願います。

### 「腹膜中皮腫の臨床病理学的解析」

#### 1 研究の対象

2003年1月1日から2025年3月31日までの間に、JA 北海道厚生連札幌厚生病院病理診断科にて、腹膜中皮腫の診断を受けられた方。

#### 2 研究目的

胸膜中皮腫ではさまざまな中皮マーカー免疫組織化学の感度やグレード分類の検討が行われているものの、腹膜中皮腫は症例数が限られているため、多症例の解析が行われていません。多施設の腹膜中皮腫症例を集積し、臨床所見および病理組織所見を後向きに観察し、腹膜中皮腫における免疫染色(HEG1、D2-40、Calretinin、WT-1、CK5/6、BAP1、MTAP など)の有用性および組織学的グレードの有用性を解析します。

#### 3 研究に用いる試料・情報の種類

試料:組織診の残検体(ホルマリン固定パラフィン包埋)と診断後の組織標本等

診療情報:年齢、性別、既往歴、併存疾患(癌、胸膜・腹膜病変)、治療歴および当院における治療経過、家族歴、職務歴(特にアスベスト曝露の可能性や程度に関する情報)、腫瘍マーカーなどの検査所見、画像検査所見、病理学的所見(病理診断、組

織型、進行期、脈管侵襲・他臓器浸潤の有無)、遠隔転移や再発、予後等

#### 4 研究組織

研究代表機関:旭川医科大学病院 研究代表者:病理部・病理診断科 谷野美智枝

共同研究機関:7 機関

兵庫医科大学病理学講座 分子病理部門 大島 健司

東京女子医科大学八千代医療センター 病理診断科 中澤 匡男

北海道大学病院 病理部・病理診断科 松野 吉宏

北海道中央労災病院 病理診断科 岡本 賢三

旭川厚生病院 病理診断科 佐藤 啓介

旭川赤十字病院 病理診断科 菊地 智樹

札幌厚生病院 病理診断科 市原 真

#### 5 情報の提供先・提供方法

上記試料/診療情報等を解析のために研究代表施設である旭川医科大学病院へ郵送にて提供します

#### 6 利益相反に関する事項

本研究は特定の企業等からの資金等の提供は無いため利益相反はありません。

#### 7 お問い合わせ先

JA 北海道厚生連札幌厚生病院 (☎:代表 011-261-5331 内線 4081)

研究責任者:病理診断科 市原 真

問い合わせ担当者:病理診断科 大森 優子